

# お庭紹介

## シニアライフを楽しむ趣味の庭 ~横山昇さん・仲子さん：華昇園~

泉地区の振興住宅地、見晴らしの良い一角に垣根代わりの花壇が一際目立つお庭があります。2004年に現在地に引っ越しされましたが、以前のお庭同様、ご夫婦で作上げた花園には、通りすがりの人が思わず足を止め、思わず立ち寄ってしまうほどの魅力にあふれています。

家を建てる時に留意したのが門を作らず、外に向けてオープンにすること。庭主の横山さんご夫婦が常に考えている「花で道行く人の目を楽しませたい」との想いはオープンガーデンの精神そのものです。

道路沿いの花壇をはじめ、園内には四季を通じて草花が次々と彩りを添えますが、花壇花でいっぱいになる4月から新緑の5月が一番の見ごろ。今後は徐々に一年草から宿根草へのシフトをはかりたいとのことですが、一方でバラへの興味も沸き、果樹も増えているなど、庭への情熱は留まることはありません。

お勤めを終えて以来、第三の人生として庭造りに励んでこられた横山さんご夫婦。素敵なお庭はもちろんのこと、花や庭を通じて人々の心を和ませ、シニアライフを楽しむ生き方に強い憧れを感じます。



## 私のガーデニング

リレーエッセイ

沖田郁子さん



紅葉も盛りを過ぎてずいぶん寒くなってきました。お庭の花々も葉っぱを落とし、背を高く伸ばしていたものも地面にはりつくような小さな葉っぱで冬の強風と冷気から身を守る準備をしています。そんな中、この時期、ひととき鮮やかに赤からクリーム色のグラデーションで女王様のように咲き誇っている花があります。その名はミナロパータ。わが家を訪れる皆から種を頼まれ、どうか無事に結実しますようにと祈る毎日です。

事務局からの

## お知らせ

いわき市のホームページコンテスト「いわきWebアワード」の発表が7月にあり、当会のホームページが最優秀賞に選ばれました。副賞にいただきました10万円で、4年ぶりになるガイドブックの発行を予定しています。来年は当会発足から10年。実りある年になりますようがんばります。



# OpenGarden IWAKI NewsLetter

オープンガーデンいわき  
ニュースレター

Vol.4  
2007 Autumn

## 初夏の市内オープンガーデンツアー開催

昨年大好評だった市内オープンガーデン巡りを6月12日に開催しました。

昨年開催時には15軒を1日で回るという強行軍でしたが、今年は主に新規会員のお庭とバラが主力のお庭を巡るというコンセプトで実施です。朝から夕方まで雲一つないという好天に恵まれ、暑さの中、さらに熱い話で盛り上がった1日でした。

### 借景は太平洋

ツアー最初に訪れたのはいわき市の北端に近い阿部さんのお庭。敷地奥の家屋を取り壊したことをきっかけにガーデニングに取り組み始めたのが昨年のこと。庭から海まで10メートルほどの距離にあり、植えてある花々の背景には太平洋というちょっと不思議な光景を作り出しています。

海が近いので、春は若干気温が低く開花は少し遅い様子。台風など来れば庭は潮だらけになってしまうので、そのたびに草木を水洗いしなければならないなど、苦労は絶えないようですが、それもまた楽しみとか。この地に合う花を探しているかのように、たくさんのお花を植えて頑張っていられそうです。

### かみなぎるド根性の庭

海のお庭を拝見したあとは山に移動です。30分ほどバスに揺られて到着したのは鈴木百合子さんのお宅。今回のツアーでは既に終わっていましたが、5月中旬

には玄関先の藤の花とコデマリがたわわに花を付け、轟々と音を立てて流れる清流が絶景です。家の裏手に回った先には延々と続く石垣が。草刈りするときに石が邪魔だったので集めていたのを積み始めて以来、石垣が伸びていくのが楽しくなっちゃって、4年間でものすごい石垣を造り上げてしまったとか。5ヘクタールに及ぶ裏山もきちんと手が入れられており、女性ひとりの手と侮ることなかれという脱帽もののバイタリティにすっかり圧倒されてしまいました。



30人乗りの中型バスを利用した市内オープンガーデンツアー

